

# 技術力を身に付け地域と交わる

北宇和高等学校三間分校 農業機械科



|         |                   |
|---------|-------------------|
| 栽培作物    | 水稻、野菜、花きなど        |
| 学んでいる内容 | 溶接、エンジン整備、農業技術など  |
| 好きな農業機械 | 草刈り機、トラクター        |
| 大変だったこと | 猛暑の中での農作業、農業機械の操作 |

## 農業機械科で機械整備技術や農業技術学ぶ

今年で閉校を迎える北宇和高校三間分校では、農業機械科に2名の学生が在籍している。生徒の指導のもと、生徒は、溶接、エンジン整備、農作業など幅広い技術を身につけてきた。近隣の子供たちと田植えや収穫作業を行う食育にも貢献しているところであり、地域では欠かすことのできない人材となっており、先生陣は、生徒の技術力アップを日々感じ、生徒・先生とで新機械の作成などにも取り組んでいる。



農業機械科の作業室

## 少人数だからこそ省力化への意識が高い

5年前は15名程度在籍していたが、徐々に生徒が減少してきた。これまでどおりの作業体系では農作業の継続が難しいと考え、省力化に資する機械作成に取り組んでいる。今回は、生徒らが自作した省力施肥機を見せていただいた。作業量の多さという課題を分析し、企画立案、図面作成、製造という一連の行程を実施したとのこと。少人数だからこそ生まれてくるアイデアとのことであり、担い手不足が危惧される農業分野の解決に資するものと感じた。



苦労を重ねて完成させた省力施肥機

## 学びと地域貢献への思い

三間分校は様々な形で地域貢献をしている。身に付けた溶接技術を用いて、被災時に活用できる折り畳み式リヤカーを作成し、行政組織へ寄贈する予定。また、稲わらを活用したアート作品を作成して貸し出したり、農業交流会や地域活動に取り組んだり今年で卒業する2名は悔いのないよう多忙な日々を過ごしている様子。



溶接を駆使して作成した折り畳み式リヤカー